

日本維新の会

古い政治を壊し、新しい政治を創る。

3年間の実績を糧に 40代 阿波女 みんなの声を国政へ

阿波の歴史、伝統文化を重んじて着物の「襟を正して」政治に真っ向から向き合う覚悟です。

エリートでもない、サラブレッドでもない、国政で戦うシングルマザーであり徳島唯一の女性国会議員である私は誰一人取り残されない社会の実現を目指します。

1975年(昭和50年)2月23日生まれ。兵庫県神戸市垂水区で生まれ育つ。吉田家は祖父の代まで徳島市在住。松蔭女子中学・高校(神戸市)卒業。1995年、神戸松蔭女子学院短期大学卒業。トヨタグループ輸送機器メーカー、損害保険会社に勤務。2016年4月、藤山市議会(現在の丹波篠山市)議員選挙に初当選。2020年4月、丹波篠山市議会議員選挙に2期目当選。2021年10月、第49回衆議院議員選挙に徳島1区で出馬、初当選。党元厚生労働部会長。日本維新の会 日越友好議員連盟幹事長。徳島県宅地建物取引業協会顧問。徳島県行政書士政治連盟 推薦。

「身を切る改革」とクリーンな政治の実現

社会保障制度の抜本改革と可処分所得を倍増させる成長戦略

子どもたち、そして日本の未来のための次世代への重点投資

徳島の個性ある地域づくり 地方創生・観光振興

激甚化・頻発化する自然災害に向けた防災・減災対策

私たちも応援しています!

日本維新の会 共同代表
吉村洋文

日本維新の会 代表
馬場伸幸

比例は維新へ!

どうせ変わらない、を変えていく!

1 「裏金まみれの汚い政治」から
「クリーンな政治」に変えていく

2 「他人任せの政治」から
「私たちが責任をもって決める社会」に変えていく

3 「格差が広がった経済政策」から
「所得が増える経済」に変えていく

7つの、どうせ
変わらない、を
変えていく!

比例は立憲民主党へ



4 「食料やエネルギーの海外依存」から
「持続可能な日本の農林水産業」に変えていく

5 「口先だけの多様性社会」から
「差別を自覚し、なくしていく社会」に変えていく

6 「過疎地域を切り捨てる災害対応」から
「一人ひとりを大切にする防災大国」に変えていく

7 「教育をないがしろにする国」から
「教育予算を優先する国」に変えていく

高橋 えい
プロフィール



サラリーマンとして共働きで子育てをしてきた一児の父親。徳島に移り住み、徳島大学で政治学や日本国憲法、公共政策を学び、政治を志すことを決意。家族は妻と娘1人。休日に娘とアニメを見るのが楽しみ。自民党の政治と金の問題に取り組み、「クリーン三木」と呼ばれた三木武夫元首相は祖父。徳島県から参議院議員を務めた高橋紀世子は母。

1975 高橋紀世子の次男として生まれる
1994 青山学院高等部卒業
2000 神戸大学卒業
2000 広告会社・博報堂に入社
約22年間営業として勤務
2022 徳島大学科目等履修生



立憲民主党公認
高橋 えい

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報
(徳島県第一区)

徳島県選挙管理委員会

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10月27日(日)

投票時間は、午前7時から午後8時までです

(投票所によっては投票時間の異なるところがありますので御注意ください)



◎小選挙区選挙は
投票用紙に候補者名を!

◎比例代表選挙は
投票用紙に政党名を!

○投票日当日、仕事や旅行などのために
投票所に行けない方は、期日前投票ができます。

○子どもと一緒に選挙に行こう!
18歳未満の子どもも、選挙人に同伴して
投票所に入場できます。

徳島県選挙管理委員会

令和六年
十月二十七日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報
(徳島県第一区)

徳島県選挙管理委員会



久保たかゆき

日本共産党

石破派も裏金疑惑が明るみに。「裏金まみれ、庶民に冷たい政治はもうたくさん」——あなたのそのつぶやきを国会へ届けたい。ゆきづまった自民党政変えて新しい政治を一緒に作りましょう。

日本共産党は、自民党の組織的犯罪「裏金政治」をあげき、企業・団体献金禁止を身をもって実行してきました。庶民の暮らし応援の経済政策をかげ、大軍拡にノーを貫き、外交で平和をつくる道を提唱しています。

アメリカ言いなり、大企業優遇の自民党政変えて変える党だから、国民の立場でブレずに頑張ります。日本共産党は、政治に信頼をとりもどす確かな力です。私、久保たかゆきと日本共産党に、ご支援を心よりお願いします。

希望の政治へ、ブレない。

久保たかゆきの重点政策

裏金

疑惑の徹底説明
企業・団体献金禁止

石破派の裏金疑惑を含め全容解明を
「パーティ券含む企業団体献金禁止」

政治助成金の廃止

安保

大軍拡反対つらぬく
9条生かし平和外交

「東アジア平和提言」を提唱
ASEANと協力し、話し合いで紛争解決
核兵器禁止条約の批准を

生活

消費税減税、暮らし充実
最賃時給1500円

消費税をゼロ。たちに
インボイスの中止
教育費の負担軽減、医療
福祉の充実

大企業の内部留保課税で
中小企業支援の強化

フィンランド
1.4%

フランス
1.1%

日本
0.5%

GDPに占める教育への公的支出

人権

ジェンダー平等社会へ
子どもの権利の尊重を

選択的夫婦別姓の実現
痴漢をはじめ性暴力の根絶
意思決定の場に女性を増やす
子どもへの性加害を許さない

農業

食と農の再生を

所得補償、価格保障の充実
食料自給率を50%に
地産地消の推進

農業所得に占める政府補助の割合
日本 30%
フランス 64%
ドイツ 77%

気候

再エネ・省エネの普及を
原発ゼロを求める

再エネ、省エネでCO2の排出を削減
2030年までに石炭火電を
廃止

防災

能登復興・復興
地震対策の抜本的強化

能登の被災者支援の抜本的強化
木造住宅の耐震化へ補助増額
女性の視点で避難所の環境改善、物資備蓄

私たちのめざす社会——自由な時間がキーワード

資本主義社会は儲け（利潤）のために長時間労働、低賃金が押しつけられます。マルクス・エンゲルスがめざした未来社会は、利潤追求のための

搾取を廃止し、「自由な時間」を増やし、「人間の自由で全面的な発展」が保障される社会です。旧ソ連や中国は、この基本原理のない別物の社会です。

略歴 1963年兵庫県赤穂市生まれ。徳島大学工学部卒、党阿南地区委員長、党徳島地区委員長、党県書記長を歴任。阿南市羽ノ浦町岩脇在住。家族は妻、子どもは県外で自立。



仁木博文

まさに民信なくば立たずを實踐！

いま政治に対する信頼が揺らいでいます。政治家である以上、選挙のやり方と政治手法は一致せざるを得ません。お金のかわらない、クリーンな選挙をすることでクリーンな政治を實踐できます。

自民党員としての実現力



とくしま 郷土愛 ひたむきに 誠実に

1. 国を守る（平和・安全保障、国土強靱化）
2. 徳島、地方の経済対策
3. 情報セキュリティの担保される行政のデジタル化
4. 再生可能エネルギーの地産地消
5. 徳島の農業、漁業を再生
6. 教育予算を1.5倍にし、人材育成を強化

熱量高く 前に進める 行動力

地元徳島の明日をもっと力強く！

衆議院議員候補

自由民主党徳島県
第一選挙区支部長
医師・医学博士



自民党

●主な役職

自由民主党 厚生労働部会 副部長

●主な政策実績

- 2010年 妊婦検診の実質無償化
- 2011年 子宮頸がんワクチン(HPV)の公費助成の導入
- 2012年 消費者教育の推進に関する法律案成立



HP

衆議院議員総選挙
最高裁判所裁判官国民審査

投票日

10月27日(日)

投票時間は、午前7時から午後8時までです

(投票所によっては投票時間の異なるところがありますので御注意ください)

徳島県選挙管理委員会



- ◎小選挙区選挙は
投票用紙に候補者名を！
- ◎比例代表選挙は
投票用紙に政党名を！

- 投票日当日、仕事や旅行などのために
投票所に行けない方は、期日前投票ができます。
- 子どもと一緒に選挙に行こう！
18歳未満の子どもも、選挙人に同伴して
投票所に入場できます。